

04 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	藤田勝啓	参加 メンバー	CL:藤田 SL 油井 塚本、佐溝、不破 町田、浅田、森 井出夫妻、津田夫妻 日比 (13名)
		報告日	21/04/26		
山城	尾張	山行日	21年 4月 24日 (土) ~		
山名	岩巢山 481m		日帰り		
山行目的	「春登山例会」		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



1/2.5 万地形図:

晴れ/曇り
7:00 年会館
8:00 岩屋堂公園 ラジオ体操
8:20 岩屋堂 集合写真
9:00~10 展望台
9:40~50 休憩
10:05~15 元岩巢
10:45~11:20 岩巢山 昼食、集合写真
12:40~50 展望台
13:15~30 暁明滝 集合写真
14:00 岩屋堂公園 解散
15:00 年会館

〈山行報告〉

岩巢山は花崗岩からなり、点在する巨岩群が鳥の巣に似ているため岩巢山と名付けられたそうだ。登山口の岩屋堂公園は紅葉の名所で夏は鳥原川で天然プール遊び、一年を通しての人気スポットである。ラジオ体操でウォーミングアップして出発。道端にトキワマンサクの紅花が目映る。岩屋堂で集合写真を撮り、階段状の登りが始まる。奇岩が続く急登や鎖場のトラバースを滑らないように進むと30分程で展望台に着く。霞んで見えるは名古屋駅前高層ビル群か。ここからは緩やかな雑木林の道で森林浴を楽しむ、新緑がまぶしい。紫色と濃いピンクのミツバツツジ、白花ヒメシャガ、アオダモの花、アセビの写真を撮る。時折、木漏れ日が射す。近くで小川が流れている。フィトンチッド効果なのか? 気持ち良く30分程歩き、登りの手前でしばしの休憩。15分程登ると本コースで最も展望の開けた元岩巢に着く。岩巢山、猿投山、三国山など360度の展望を楽しむ。偵察山行で道迷いをした「東京大学の私有地(演習林)」の分岐をしっかりと確認して、高圧送電線沿いの尾根を進むと岩巢山頂上に到着。三等三角点の岩巢山は広くないので分散して日当たりの良い場所で昼食を摂る。ウグイスの澄んだ鳴き声(油井さんが録音する)を聞きながら、談笑して30分程休憩。その後、巨岩の上に集合して写真を撮る。下山は来た道を降りる。展望台で水分補給の休憩をして、最後の難関?の急坂を滑らないよう下る。岩屋堂から北へ5分程歩いた暁明ヶ滝の見学をする。5~6mの高さから勢いよく水を滝つぼに落下させている。マイナスイオンがたっぷりのパワースポットで3回目の集合写真を撮る。岩屋堂公園で解散式を行い14:00に解散。(歩行時間約3時間30分) ほぼ予定通りに行動出来て、参加者の皆様に感謝申し上げます。



岩巢山(元岩巢より)



暁明ヶ滝にて



岩屋堂にて

確認
(リーダー)
藤
21/4/25
田
作成
(報告者)
藤
21/4/25
田